青山美智子ほか 著

20歳の天才棋士と同じ日 に生まれた、平凡なわが子。 初めて知る息子の夢に戸惑う 芳枝だったが…。青山美智 子「授かり物」をはじめ「決 断」をテーマにした短編将棋 小説8編を収録する。

出版社…講談社

【一般書/随筆】 作家とおやつ

平凡社編集部編

毎日の気どらないおやつ、 通い慣れた名店の逸品、幼い ころ大好きだった忘れられな いお菓子…。文豪や現代の人 気作家、料理家、漫画家らに よる「おやつ」にまつわる エッセイ、詩、漫画、写真資 料など59編を収録。

出版社…平凡社











古河図書館

【児童書/読み物】 いつのまにか友だち おおぎやなぎちか 作

転校先の小学校で友だちが できるのか、不安なりこ。森 で大事なお守りを落としてし まったが、探してくれたのは ちょっと苦手な男の子で…? 友だちは、つくるのではな く気付いたらできているも の。心があたたまるお話。

出版社…金の星社

【絵本】 りょこう

麻生知子 作

こうたくんとおじいちゃん は、ふたりで旅行にいきま す。駅弁を買って電車に乗り 込み、着いた所は、山あいの 旅館。湖でボートに乗った り、大浴場に入ったり、卓球 したり…。ユニークな構図で 孫と祖父の旅行を描く。

出版社…福音館書店

現在、1年生から5年生の12人で元気に活動しています。 6年生がいない中、どうすれば強くなれるかを子どもたちで 話し合い「大きな声を出す! | 「テキパキ動く! | ことを決 めました。昨年お姉さんたちが残した、県大会ベスト8とい う輝かしい成績に近づけるよう、まずは「県大会出場」を目 標にチーム一丸となって練習に励んでいます。

そんな私たちと一緒にバスケをしませんか? ぜひ、釈迦 MBCに遊びに来てください!



釈迦MBC (ミニバスケットボール)

## チームデータ

## ▼活動日

火・木曜日:18時~20時

土・日曜日、祝日:9時~12時(試 合が入る場合あり)

▼活動場所

釈迦小学校

▼問

鹿島美満子

Tel090-6797-6295









め、相違する長さの1尺が各所で等の基準が地域ごとに異なるた 各地で多様な大きさの枡を用いる 使われて土地の面積を一律に把握 国統一の度量衡が存在 そうした状況は、天下人豊臣秀 現代人には想像しにくいことで 戦国時代までの日本には全 量を異にする1 の長さや体積、 体積も同様で しません 合が出回 重さ 同年9月、 氏女は、 治的権威である古河公方足利氏の臣秀吉は、関東における最大の政7月、小田原北条氏を滅ぼした豊 河城に遺されていた一人娘の足利 た。5代公方足利義氏の没後、 7月末からい 初の太閤検地を北条氏滅亡直後の 河公方の遺領を対象とする関東最所領把握に努めます。秀吉は、古 ば課税台帳を得ることになります。 ところで、 鴻巣御所に移された後、 この検地をもとに行わ ち早く着手させまし 天正18(1590)年

できない。

また、

でした。

もの

ために、

るありさまでした。

成しました。太閤検地が画期となの耕作者)の名前を記す帳簿を作表示、それぞれ名請人(その土地 検地」が実施され吉の登場により、 応じて上・ 境を定めて耕作地一筆ごとに測量 太閤検地では、 し(検地尺)や共通基準で の採用を義務付け、 その生産力を石高によって が実施され急変します それぞれの田畑の地味に 中・下のような等級を 村単位の生産力を米 全国 いわゆる「太閤 一律の物差 村ごとの 地では 法定見積生産高が定められまし

とえば、

古河藩の石高16万石は領

理解する上で重要な用語です。

石

立てられた体制を示す

とは容量の単位であり、よられた体制を示すものです。

は、そのような基準をもとに組み

与え、

量に換算した表示で、

石高制と

地から得られる生産力を米の収穫

を行い

合。 石

1石を重量に換算すると、

米 0

領主は、

1 0 0

は 1 5 0 kg

1升は約1.5g、

1 斗 は 15 kg、

1 石

の収穫量に置き換えて把握、

わ

はな

「石高制」、 しを

は日本近世史を

今月号は古河のお米を取り巻くお令和の米騒動、この状況を鑑み

河壁史

の石盛は、 年度における10a当たりの米の収さて、農林水産省によると、昨 河における16世紀末の平均生産見収量は1反当たり8斗、つまり古 すると、上田・中田・下田の平均とに16世紀末の見積生産高を算出 で、 区分された田畑等の生産力をそれた。それは、上・中・下のように 込み高は8斗 できます 畑1反=6斗、 ぞれ米の収量に置き換えた数値 れていたことが分かるでしょう。 Ⅰ反=8斗、 この ごます。この検地帳の石盛をも下畑=3斗と算出することが 「下総国古河御検地帳」 上田1反=1石、 下田1反=6斗、 中畑1反=4斗5 120kgと計上さ 中田

量は540kgとのこと。 10 a は 尺

方の権威が垣間見られると言って一目置かざるを得なかった古河公 堪忍分として332石余りの所領れた知行割により、御所周辺に も過言ではありません。 が与えられています。 豊臣秀吉も

10畝、1畝は30歩(坪)で、貫法の面積1反と等しく、

10 1 反 反 = は

太閤検地のみならず、 「石盛」という田畑屋敷の 以後の検

魚肥)等の金肥が流通し、 表記するならば3石6斗、 新と進歩を導き出 に続く奔走と腐心こそが技術の 術も大幅に進歩した時代で、 に大きな差があります そう したことは否

古河歴史博物館学芸員 永用俊彦

たすら豊作を願うばかりです。 うなるか想像もつきませんが、 ません。令和の米騒動、この先ど

S

江戸時代、多くの農民は豊作を 「郷村の百姓共は、死なぬよう生 ブラナの絞り粕)や干鰯(乾燥鰯その後の江戸時代は、油粕( 地による古河の平均生産高8斗 きぬよう」と為政者に圧迫された な生産力向上が図られました。 (120㎏)と比較してその生産力 ら収穫される米540㎏を石高で 、弛まぬ努力を続けているの 3000歩(坪)。 した農業従事者たち 田1反か 油粕(ア で、着実料の 太閤検 の不断 革 で 願

太閤検地とお米のはなる

15 - 広報古河 2025.10

## 広報古河 2025.10 - 14